



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

Getshin ¹¹

ガバナー月信

2021 NOVEMBER Vol.5

ロータリー財団月間



Rotary



国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワー東館 1 階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011 E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>

Governor greetings

ガバナーご挨拶

2021-22年度
第2770地区 ガバナー
松本 輝夫



樹々の葉が色づく季節となりました。

2770地区ロータリアンの皆様には、いかがお過ごしですか、日々の生活、ロータリークラブの活動にと奮闘されていることと思います。現在、新型コロナの感染者は減少しつつありますが、どうぞ、油断することなく万全の感染予防対策をお願いいたします。

さて、11月はロータリー財団月間です。

ロータリー財団は、1917年にアーチ・C・クルンプの「世界でよいことをしよう」との発案で創設されました。この言葉通り、ロータリー財団は発展を続け、ロータリーの奉仕活動の基礎を形成しています。

ロータリー財団は、ロータリアンの寄付によって成り立っています。

当地区はロータリアンの皆様に、1人あたり年次寄付が200ドル、ポリオ寄付が50ドル、50人未満のクラブについてはベネファクター（恒久基金に初めて累計1000ドルを寄付された方）1名、50人以上のクラブは2名の寄付をお願いしています。

皆さんが寄付をしたポリオプラス寄付はポリオ根絶のために活用され、年次寄付はロータリー財団が3年間運用し、運用益はロータリー財団の人件費等の経費に充てられ、寄付した金額の95%が、地区を通じてクラブに戻ってきて地区補助金やグローバル補助金として地域や世界における奉仕事業に使われ、恒久基金はロータリーの将来のために投資され投資からの収益のみが財団の教育的、人道的プログラムに使われることとなります。

これが、財団について「私たちの財団」と呼ばれる由縁です。財団への寄付の趣旨をご理解の上ご寄付をよろしくお願いします。

さて、今年度の世界の目標は、年次基金：1億2500万ドル、ポリオプラス基金：1億5000万ドル（ゲイツ財団からの上乗せ分も含む）、恒久基金：9500万ドル（2025年まで20億2500万ドル）、その他の現金寄付：4000万ドル（グローバル補助金への現金拠出等）となっていて、全体（上記合計）で4億1000万ドルとなっています。

世界で行われるロータリーアンによる奉仕事業の規模の大きさが感じられます。

最後に一言、新しい仲間をクラブに迎入れ増強を行い、メンバーについては退会を防止して下さい。

ガバナー公式訪問

さいたまシティ RC

令和3年8月24日

会長:佐世 芳 幹事:螺良 信明

当クラブの公式ガバナー訪問については、8月24日(火)松本ガバナー、富樫ガバナー補佐をお迎えして開催されました。

当クラブのガバナー公式訪問については、8月2日から9月30日までの新型コロナの緊急事態宣言中であること、また急激な感染者と重症者の増加の中で、会員参加のリアルの例会を行うことは困難であるとの判断の下に、ガバナーと会長幹事との懇談会のみを行わせていただくことになりました。

当日は、年度計画書、クラブ定款についてのご意見・ご指導、米山留学生に関する質問など当クラブからの質問事項についても丁寧なご回答をいただき、更には今後のクラブ運営等RCのあり方についても有意義なご意見をいただくなど、大変有益な時間を共有させていただきました。緊急事態宣言解除後に再開されるクラブ例会において、その内容を報告させていただきます、会員とも認識を共有したいと思います。

コロナ禍の中お越しいただき皆様には心より感謝申し上げます。



久喜 RC

令和3年8月26日

会長:福田 喜美夫 幹事:金沢 利幸

8月26日(木)、コロナの影響で、当日は、ハイブリット形式での例会となりました。松本ガバナーには、リモートで対応していただき、無事に公式訪問例会を開催することができました。懇談会では、和やかな雰囲気の中質疑応答が行われました。例会卓話では、RI基本方針、地区運営方針、RI会長のスピーチ等、分かりやすくご指導をいただき、特に、松本ガバナーの「COVID19に負けずに クラブに変化と成長を」と考え方が伝わってきました。コロナの影響もあり、思うように活動もできませんが、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」様々な工夫をこらし、頑張っていきたいと思います。長時間に渡るご指導、心より感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問

吉川 RC

令和3年9月15日

会長:豊田 宇助 幹事:和井田 昇

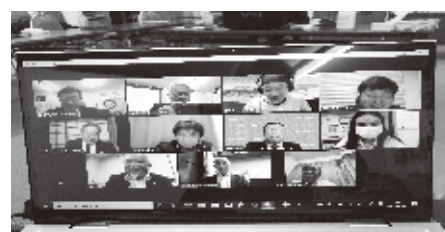
コロナ過の為、例年通りの対面での公式訪問は、難しい為、オンライン(ズーム)での開催と成りました。ズームでの開催は、不安が有りましたが松本ガバナーのお人柄とご指導で楽しく開催が出来ました。

会長・幹事・会長ILKト・懇談(G補佐同行)・・・当クラブ50年の活動内容をを見て頂きクラブ員コミュニケーション、地域社会の貢献、国際奉仕活動グローバル補助金・地区補助金実施等、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付等を松本ガバナーは、下調べして頂きお褒めのお言葉を頂きました。現在では、会員数が減少している為、会員増強をどのようにするか話し合いご指導を頂きました。(参加者:松本ガバナー・三富地区幹事・立沢ガバナー補佐・豊田会長・和井田幹事)

通常例会・ガバナー卓話・・・ズームによる通常例会セレモニー後、松本ガバナーによるビデオを交えての卓話がありました。RI会長メータさんの今年度テーマ・当地区活動方針をお話頂きました。

クラブ協議会・・・各部門・委員会ごとに委員長に発表して頂きガバナーよりコメントを頂くスタイルです。松本ガバナーは、すでに当クラブの活動計画書を検証しておられ、例年通り素晴らしい活動計画書ですが、格委員長に対しまして、実行するには、どうするか?委員会で良く考えて行動する様、指導を頂きました。最後に、立沢ガバナー補佐より素晴らしい的を得た講評を頂きました。

松本ガバナー・立沢ガバナー補佐・三富地区幹事様、本日は、ご指導有難う御座いました。



越谷東 RC

令和3年9月16日

会長:加藤 盛也 幹事:隅田 敏

9月16日(木)、松本輝夫ガバナーをお迎えして、ガバナー公式訪問例会・クラブ協議会を開催致しました。あいにくの緊急事態宣言下であったため、やむを得ずリモート開催となりました。当日は、松本ガバナーより、たくさんの示唆に富むアドバイスを頂戴しました。あらためてお礼申し上げます。

また、越谷東RCの長所として会員同士「友愛」で繋がれているクラブであると評価を頂いたことに会員一同嬉しく感じております。

リモート開催ではありましたが、画面越しに誰よりも熱心に聴き入っている松本ガバナーのお姿がうかがわれ、会員との活発な質疑応答の様子からもリモート開催とは思えないにアクティブな訪問例会となりました。長時間にわたるご参加ありがとうございました。



ガバナー公式訪問

鴻巣 RC

令和3年9月21日

会長:大澤 一司 幹事:藤井 明

鴻巣ロータリークラブにおきましては、9月21日(火)にガバナー公式訪問例会を開催いたしました。緊急事態宣言が9月30日までに延長されたことを受け、全面Zoomでの開催とさせていただいたため、松本輝夫ガバナーにもZoomにてご参加いただくこととなりましたが、思ったよりもスムーズな設営ができたのではないかと思います。当日、ガバナーからは、大変優しく、思いやりのある口調で多数の貴重なアドバイスをいただき感謝しております。



鴻巣水曜 RC

令和3年9月22日

会長:宮内 たけし 幹事:馬場 知行

令和3年9月22日水曜日、松本輝夫ガバナー・渡辺博司ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。しかも、オンラインによる初めての体験でしたが、細かな準備をしてその日を迎えました。ガバナーとの会長・幹事懇談会、クラブの例会も、自作のパワーポイントで画面を共有していただき、松本ガバナー、渡辺ガバナー補佐との素晴らしい交流ができました。地区幹事の三富さんのご指導のもと、大成功に終わることができましたご協力ご指導に心から感謝申し上げます。

松本輝夫ガバナーのお人柄が伺える、楽しい雰囲気でのご指導の中、クラブの運営につき、あらたなアドバイスもいただき、出席者一同、力強い勇気をもって前進することを誓いました。

素晴らしい公式訪問でしたとお褒めの言葉を頂きました。参加者皆さんのご協力に感謝いたします。

楽しい、有意義な、新たな体験のオンラインの公式訪問でした。

ありがとうございました。



ガバナー公式訪問

令和3年9月28日

会長:時枝 慎一郎 幹事:小原 和弘

川ロシティ鳩ヶ谷 RC

令和3年9月28日、松本輝夫ガバナー公式訪問が、ハイブリッド例会で開催しました。会員数11名の当クラブが会員増強に行き詰っていることを相談しますと「そもそもロータリークラブは会員4名から始まったではないか。大事なのは、外部の人が加わりたと思う、魅力ある奉仕を実行すること」と励ましていただきました。例会、クラブ協議会と、松本ガバナーは各会員による説明や質問に丁寧に応じて下さり、温かい人柄を感じた公式訪問となりました。会員一同感謝申し上げます。

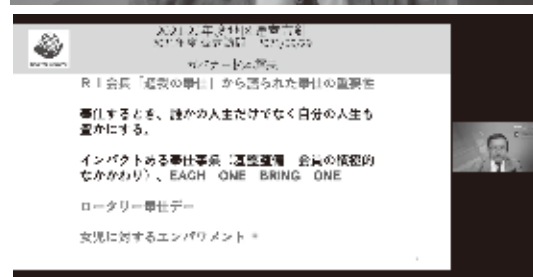


大宮 RC

令和3年9月29日

会長:田中 康之 幹事:内藤 考三

9月29日(水)に松本ガバナーを当クラブガバナー公式訪問にお迎えしました。今回はクラブ史上初の完全zoomオンラインでの公式訪問となりいつもに増して非常に緊張するものとなりました。いち早くzoomによる完全オンライン例会の採用したこと、クレジット決済を取り入れたオンラインスマイルシステム構築、週報デジタル化や例会の様子を動画として共有するなど、コロナ禍においても1度も休会することなく例会を開催した当クラブのデジタル化への取り組みを非常に高く評価いただきました。ガバナーの卓話ではRIや地区の方針について、動画など駆使いただきながら、オンラインを感じさせず、非常にわかりやすくご指導ご説明いただきました。全体としては松本ガバナーの物腰柔らかな語り口と笑顔で、非常に和やかな雰囲気のカバナー公式訪問としていただきました。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問

越谷南 RC

令和3年9月30日

会長:小林 武弘 幹事:三上 樹一郎

当クラブでは9月30日に松本輝夫ガバナー様に公式訪問(zoom(オンライン)推奨のハイブリッド)いただきました。小林光則ガバナー補佐様と大濱裕広ガバナー補佐幹事様にもご臨席を賜りました。

例会前には懇談会等で、小林武弘会長、清田巳喜男会長エレクト、吉田豊治パストガバナー、幹事三上樹一郎が参加し、ロータリーの情報を語り合いました。

また、今回の例会前には大久新会員の入会式、例会後には写真撮影も行い、心に残る一日となりました。

クラブ協議会においても、ガバナーから各委員長に対して客観的なコメントを頂き、モチベーション維持向上に繋がるものとなりました。



川口東 RC

令和3年10月5日

会長:関根 敏雄 幹事:大山 敦

当クラブのガバナー公式訪問は、コロナウイルス感染を考慮致しましてオンラインでの公式訪問にさせて頂きました。松本ガバナー並びに高野ガバナー補佐、清水ガバナー補佐幹事をお迎えし、川口東ロータリークラブ51回目のオンライン公式訪問が開催されました。

例会に先立ち、会長、幹事、会長エレクトとのガバナー懇談会が和やかに行われ、当クラブ各委員会の取り組みについてご説明をさせて頂き、それに対してご意見やご指導を頂くと共に、コロナ禍の中で会員増強をどの様にして行くのか、今の現状で、中々親睦をとれないなかで、どの様に退会防止をして行くのかといった点について、松本ガバナーからご意見やご指導を頂きました。

例会では、松本ガバナーの自己紹介や地区活動方針等について、ロータリー歴の浅い会員にとっても分かり易くご説明を頂きました。

クラブ協議会では、各委員長の事業方針及び活動状況等の報告に対して、講評において的確なご指導とアドバイスを頂戴致しました。

松本ガバナー並びに高野ガバナー補佐、清水ガバナー補佐幹事には、長時間に亘りご指導を頂き有難う御座いました。当クラブにとりまして非常に有意義な時間を過ごさせていただきました。会員一同心から感謝申し上げます。



草加松原 RC

令和3年10月5日

会長:二階堂 祐司 幹事:佐々木 一男

10月5日(火)松本輝夫ガバナー、瀬田秀樹ガバナー補佐、山口孝明地区幹事、関信行ガバナー補佐幹事をお迎えして公式訪問例会をハイブリット形式で開催いたしました。緊急事態宣言が解除されなければ、オンラインでの例会も考えておりましたが、直前の9月30日に緊急事態宣言が解除され、ガバナーをお迎えして、めでたく公式訪問例会開催の運びとなりました。

例会前の懇談会では、他クラブの運営状況や裏話など普段あまり伺えないような話をして下さり、勉強させていただくとともに、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。

例会の途中で、奉仕事業を共同で取り組んでいるフィリピンのマリキーナ・イーストRCもオンラインで参加していただき、ガバナーのお人柄も相まって終始和やかな例会となりました。松本輝夫ガバナーありがとうございました。



岩槻 RC

令和3年10月7日

会長:田中 芳明 幹事:小田 光司

令和3年10月7日(木)、松本輝夫ガバナー、三枝和男第4グループガバナー補佐、新保信義地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。例会に先立っての懇談会が和やかな雰囲気ではじまりました。会長、幹事よりクラブの特徴、現状、活動計画について申し上げ、ガバナーよりご指導・ご助言を頂戴しました。この懇談会には会長エレクトと副幹事も参加させていただき、次年度に向けて大きな励みになったようです。例会では、今月入会したばかりの新会員に対しガバナーよりロータリーバッジを授与して頂きました。また、卓話ではシェカール・メータRI会長の方針や地区運営について分かりやすくお話して頂きました。奉仕は規模ではなく、心構えが大切であることや、covid-19に負けずにロータリー活動を頑張りたいというお言葉を頂きました。クラブ協議会では、各委員会の活動計画等の発表に対して、ガバナーより講評して頂きました。コロナ禍におけるロータリー活動の難しさや、それを乗り越える知恵を絞りだして進化したロータリー活動やロータリーの価値観を創造して行きましようとのことでした。また、普及したZOOMの利用はコロナ禍が終わっても上手に活用していくようにご意見を頂きました。頂いたアドバイスを今後のクラブ運営に大いに生かしていきたいと思ひます。

松本ガバナー、三枝ガバナー補佐、新保副幹事、ご多用の折にもかかわらず長時間に渡り誠にありがとうございました。会員一同心より感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問

大宮西 RC

令和3年10月11日

会長:福田 和子 幹事:押野 一郎

10月より緊急事態宣言が解除され、幸運なことに例会、クラブ協議会ともに対面が実現した。例会前には松本輝夫ガバナー、第四グループの三枝和男ガバナー補佐と共に懇談会に臨んだ。当クラブの掲げる長期戦略計画については一定のご評価を頂戴した。しかし一方で会員数が多いがための一体感については課題が残るように感じた。今後はご指導頂いたクラブの良い部分についてはより伸ばし、一方で課題となった部分については教訓として会員全員で共有する機会を持っていきたい。



蕨 RC

令和3年10月12日

会長:萩原 範俊 幹事:織田 恭央

10月12日(火)、ガバナー公式訪問を開催いたしました。松本ガバナー、増田ガバナー補佐、里中副幹事にご来訪いただき、緊急事態宣言も解除されたので、対面にて開催いたしました。また、新入会員入会式も行い、松本ガバナーに襟章の授与をしていただきました。ガバナーの卓話では「RIテーマと地区運営方針」についてのご説明があり、引き続きクラブ協議会では、当クラブの現在の活動に対してご助言と、いくつかのテーマをご教示いただきました。和やかな雰囲気の中で、大変有意義な時間となりました。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問

蓮田 RC

令和3年10月13日

会長:飯野 浩一 幹事:小林 健男

10月13日、松本ガバナー、進藤ガバナー補佐、夢川ガバナー補佐幹事をお迎えして開催致しました。11時20分からの懇談に始まり、例会卓話においてはシェカール・メータRI会長のテーマのご説明に始まり、松本ガバナーの2770地区活動方針、地区運営方針についてご説明いただき、クラブや会員への期待のメッセージを拝聴致しました。

クラブ協議会においては、各委員長の発表にご丁寧に対応いただき、ご指導を賜りました。例会の在り方や奉仕活動への発想についてなど多くの気づきがあり、今後の活動に活かしていきたいと思ひます。

ハイブリット形式で行い、大画面スクリーンに映られた松本ガバナーの笑顔やユーモアあふれる表情と言葉から、リアルよりも会員にとって身近に感じられたのではないかとと思われるほどでした。15時30分に終了となり、途中2回の短時間の休憩をはさんだだけの長時間にわたりお一人でご対応いただき、まことにありがとうございました。



川口 RC

令和3年10月14日

会長:早船 雅文 幹事:網谷 徹巳

10月14日午後1時より、松本輝夫ガバナー、高野好勝ガバナー補佐、茂呂信宏地区副幹事、ズーム参加での清水勉補佐幹事をお迎えして、コロナ対策のためリリア展示ホールでハイブリッド例会を行いました。例会前の懇談会では、会長・幹事・エレクトを交え、クラブの現況についてお話し、ご指導いただき、例会では、「RIテーマと地区運営」についてガバナーからわかりやすい丁寧な卓話をいただきました。

クラブ協議会では各委員長の活動計画の発表に対して、的確なご指導ご助言をいただきありがとうございました。ガバナー補佐からは、「川口RCは、会員・委員長も女性が多く楽しいですね」と言われました。長時間でしたが、和やかに過ごすことができました。



部門セミナー報告書

米山記念奨学部門



米山記念奨学部門委員長 藤嶋 剛史

9月18日(土)、「米山梅吉-Father of Rotary in Japan～その生涯と、その名を冠した奨学事業とは」と題し、Zoomにて米山記念奨学部門セミナーを開催しました。皆様ご承知の通り、日本のRCは昨年10月に創立100周年を迎え、今年は次の100年へ向けた第1歩の年となります。そんな節目にあたり米山部門では、原点に立ち返り、日本にRCを創立し、その父と呼ばれる米山梅吉氏がどのように生き、東京RCの誕生や戦争、そして復興の中、なぜ米山の名を冠した奨学事業が生まれたのか、その歴史をひも解き、皆様に学んでいただきたいと考えました。米山事業を説明する文書は多々ありますが、伝える内容が多いためか、歴史の部分を短縮しているものがよく見受けられます。しかし、成り立ちの歴史を知ることこそが、この事業を真に理解するために必要なことではないかな、と私は思っています。セミナー冒頭では、米山記念館で出題される米山氏に関する三つのテストを、Zoomの投票機能を使って行いました。思ったより不正解が多かったように感じましたが、今回は入会3年未満の方をはじめ広く参加者を募集したので、そのためだったのかもしれませんが(そうでないかもしれません)。コロナの影響で新入会員の研修の場も減っているのでは?と考えると、今回の内容はそのような方々に適しており、また入会から早い段階から米山を少しでも理解して欲しい、との気持ちもあり募集しました。その他、第2部では奨学生とクラブの選考や米山学友について、第3部では寄付状況や各クラブの事例について紹介を行いました。また米山学友会からは、金正録会長より第3回世界米山学友大会「再開in関東」の紹介がありました。今回Zoomのためか参加者の反応が見えず、その後良かったとも悪かったとも言われていないため、内容がどうだったのかわかりません。しかし、耿一先さん(杉戸RC)の米山学友スピーチでは、学友と世話クラブの間に続く素晴らしい絆、模範ともいえる交流の在り方を知ることができ、奨学生紹介でのキムソンヒョンさん(川口モーニングRC)のスピーチは、この奨学制度によってあきらめかけた夢を取り戻したこと、常に感謝の気持ちが芽生えたことなど、米山事業の成果を大いに感じられる胸を打つ内容であり、ともに素晴らしかったと思っています。お一方だけ、梶間順子ロータリーの友代表委員より「熱かった」との感想をいただき、やはり良かったのか悪かったのかわからないのですが、とりあえず熱意は伝わったのかな、と思っております。今後とも米山部門をよろしくお願いいたします。

米山梅吉「三つのテスト」

【第1問】
米山梅吉氏は、
米山記念館がある
静岡県長泉町の
生まれである。

○(真実)?
×(うそ)?



米山梅吉「三つのテスト」

とにかくもう
学校や家には
帰りたくない

(池田カヲ)

法人寄付をしてみませんか?

法人所得の約4%ほどが税金に

例①資本金1,000万円、所得金額 500万円の場合
一般所得1,000万円 (1,000万円×20%) = 200万円
法人所得1,000万円 (1,000万円×20%) = 200万円
合計 400,000円 まで税金控除可能

例②資本金1,000万円、所得金額1,000万円の場合
一般所得1,000万円 (1,000万円×20%) = 200万円
法人所得1,000万円 (1,000万円×20%) = 200万円
合計 400,000円 まで税金控除可能

※法人所得は、法人税の計算上、法人税の20%が法人所得に算入されます。法人税の計算上、法人税の20%が法人所得に算入されます。

部 門 セ ミ ナ ー 報 告 書

社会奉仕部門



社会奉仕部門委員長 横田 松博

社会奉仕部門セミナーは、参加者をいかに飽きさせないかを考え、四部構成でのジェットコースター的な展開にしました。第一部は、事前に集めた74クラブへのアンケートの発表です。自由回答アンケートでしたが、74クラブ中52クラブと多くのクラブ回答してくれました。そのなかでコロナ禍でも工夫して例会を行い、奉仕活動は止めずに取り組んでいる多くの事例と姿勢があきらかになりました。

第二部は地域社会奉仕委員会の発表で、今年の熱海土砂災害と長崎・佐賀豪雨災害の義援金の報告。そして「コロナ禍での奉仕活動紹介」として大宮南RC「ボランティアマッチングACT」と大宮シティRC「しっかり手洗い習慣化プロジェクト」の二つの奉仕活動の事例紹介を別会場から発表してもらいました。「ボランティアマッチングACT」では、奉仕の提供者と受益者を繋ぐ革新的な仕組み作りを、ローターアクトならではの若い力で熱く発表をしてくれました。また「しっかり手洗い習慣化プロジェクト」では、コロナ禍での子どもの手洗い30秒運動を身につけるための、ロータリークラブ会員自ら開発し製作した「専用タイマー」を市内小学校全てに配布するという時代のニーズに極めて適した奉仕活動を分かりやすく発表してくれました。

第三部ではブライダル委員会の発表として、「令和の婚活」という題目の元、現代の婚活を毎年大規模に行い成功している団体で、さいたま商工会議所青年部婚活委員会委員長 齊藤秀樹さんと幹事で自ら結婚紹介所を運営する黒田文子さんをゲストに呼び、パネルディスカッションを行いました。当地区のブライダル委員会は、歴史と実績はあるものの、最近時代とそぐわなくなってきた現状を打破すべく企画したパネルディスカッションでしたが、狙いは的中し非常に新しい感覚と、若手ならではの着眼点、令和の婚活最前線の話で大いに盛り上がり白熱し勉強になった30分でした。

第四部は、今年の松本ガバナーの重点事業であるピンクリボン運動の紹介をしました。乳がん検診の重要性を学ぶとともに首都圏最下位の乳がん検診率の埼玉県の意識をあげるためにロータリアンが率先して行動することの重要性を参加者全員で共有しました。

まとめとして今年は趣向を変え「昭和のテレビ」風にフリップでの説明を重点におきました。ZOOMの画面共有は便利ですが、会場の「空気感」や「熱」が伝わりにくい点もあります。かなりアナログなセミナーでしたが、終了後は多くの参加者から「面白かった」「アツという間に時間がすぎた」など好意的な意見を多くいただきました。

コロナが終息しつつあるこれからが、2770地区74クラブの応援団である社会奉仕部門が大きく貢献し飛躍するときだと思えます。これからの社会奉仕部門の活動にご期待ください！



セミナー動画
Youtubeリンク



セミナー資料
DLサイト



部門セミナー報告書

職業奉仕部門

職業奉仕部門委員長 内田 康信



職業奉仕委員会のテーマ

“命を守る”です

我地区運営方針は、COVID19に負けずであります。私達委員会は新年度が初まった時から一貫して“命を守ろう”でした。コロナで職を失い、収入が無くなり、生活の困窮が始まり、しいては自己の命を絶つ人が非常に目立つ今日現在、苦しみ悲しみを乗り越える事が出来ない方が昨年以上（昨年自殺者速報値約21000人）に増えています。特にシングルファミリーや若年層の人が未来を悲観し、亡くなっています。

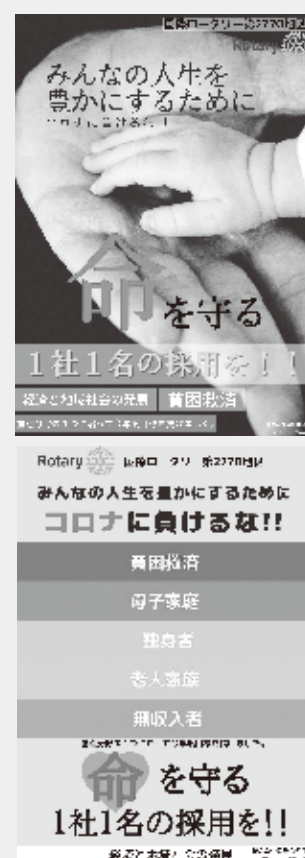
職業奉仕委員会としては、1社1名の採用をして頂き少しでも収入UPにつながり、未来の光が見えればと思っています。パート、短時間雇用等なんでも職種にこだわらず採用をして欲しいです。最悪な状態となれば家賃や学費が支払えない!!ガス、水道、電気も止められる。あの酷暑、だった時よりこれから迎える寒い冬のシーズンに耐えられると思えません、心配です。

本人や行政の問題と別けてしまえば、それでおしまいです。でも、ロータリアンが先頭に立って一の命でも救えるのならこのテーマに沿って活動を始めました。自分に置き換えれば、我が子や親、兄弟が苦しんでいるなら手を差し伸べるでしょう。誰かが心を開き気持ちを持ってやさしく接して頂ければ良い世の中が来る事と思います。命を守る事はとても大変です、難しいです、1人1人の考えや生き方が違います。でも結果が見えないからやらない事につながる理由は無いと思います。そこから強い社会が来ると確信しております。貴企業におかれましても社員と一丸と成り、明るい未来を築きあげて頂ければ幸いですし、セミナーにあたり多種多様な案内を致しましたけれど、委員全員参加型の内容にて構成致しました、次世代のロータリアンを育てる為です。

職奉について考え勉強会を開き、日々精進しています、そしてロータリー活動を楽しんでいます。今年度は従来と違い、少し変えた職業奉仕委員会づくりに励んでいます。

今後の活動に乞うご期待を!!

ロータリアン皆様の企業が繁栄なされます様心より祈ってます。





ロータリー財団

大口寄付 \$ 10,230.00



水野 正男
(上尾西)
令和3年9月30日

マルチプル (6)



赤熊 晴光
(上尾西)
令和3年9月30日

マルチプル (6)



雨甲斐 隆
(八潮みらい)
令和3年10月6日

マルチプル (6)



市川 英敏
(八潮みらい)
令和3年10月6日

マルチプル (5)



片桐 勇
(上尾西)
令和3年9月30日

マルチプル (4)



木村 真一郎
(八潮みらい)
令和3年10月6日

マルチプル (4)



田中 康之
(大宮)
令和3年9月24日

ロータリー財団

マルチプル (4)



鈴木 伸雄
(春日部イブニング)
令和3年7月16日

マルチプル (4)



早川 芳夫
(春日部イブニング)
令和3年7月16日

マルチプル (3)



齋藤 一夫
(上尾西)
令和3年9月30日

マルチプル (3)



山崎 暁
(鳩ヶ谷)
令和3年9月24日

マルチプル (3)



長谷川 光司
(春日部イブニング)
令和3年7月16日

マルチプル (2)



本間 守
(八潮みらい)
令和3年10月6日

マルチプル (2)



高木 良信
(鳩ヶ谷)
令和3年9月30日

ロータリー財団

ポールハリスフェロー



小島 徳
(上尾西)
令和3年9月30日

ベネファクター



田中 芳明
(岩槻)
令和3年9月28日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー (37)



中里 公造
(川口モーニング)
令和3年9月13日

米山功労者メジャードナー (33)



田中 章夫
(川口南)
令和3年9月27日

米山功労者メジャードナー (27)



岡庭 明
(三郷)
令和3年8月23日

米山功労者メジャードナー (27)



柏原 正昭
(三郷)
令和3年8月23日

米山功労者マルチプル (8)



倉持 政宏
(久喜)
令和3年7月21日

米山功労者マルチプル (7)



早川 芳夫
(春日部イブニング)
令和3年7月16日

米山功労者マルチプル (6)



宇田川 初夫
(三郷)
令和3年8月23日

米山奨学会

米山功労者マルチプル (5)



長谷川 光司
(春日部イブニング)
令和3年7月16日

米山功労者マルチプル (5)



鈴木 伸雄
(春日部イブニング)
令和3年7月2日

米山功労者マルチプル (5)



田中 康之
(大宮)
令和3年9月24日

米山功労者マルチプル (4)



高木 良信
(鳩ヶ谷)
令和3年9月30日

米山功労者マルチプル (2)



本間 守
(八潮みらい)
令和3年10月6日

米山功労者マルチプル (2)



佐藤 泰博
(三郷)
令和3年8月23日

米山功労者



小林 久純
(春日部)
令和3年10月12日

新 会 員



内田 剛史
(川口)

令和3年8月19日入会
特定非営利法人子ども支援ホーム
学童保育



緒方 利明
(川口)

令和3年8月19日入会
結ぶ株式会社
経営コンサルタント



浅野 雅弘
(大宮西)

令和3年8月27日入会
株式会社武蔵野銀行本店営業部
銀行業



大濱 博信
(川口北東)

令和3年9月1日入会
株式会社オートハーマーズ
板金塗装



目 都誉志
(幸手)

令和3年9月15日入会
株式会社やまと薬品
調剤薬局



伊藤 博之
(さいたま櫛)

令和3年10月1日入会
伊藤電設
電気設備・空調・設計・施工



松永 豪
(岩槻)

令和3年10月7日入会
株式会社松永住建
総合建設業

新 会 員



挾間 義浩
(浦和)

令和3年10月8日入会
株式会社関電工北関東・北信越営業本部
電気工事



角 誠司
(浦和)

令和3年10月8日入会
株式会社NTTドコモ/株式会社JFECS埼玉支店
通信事業



平岩 光現
(浦和)

令和3年10月8日入会
株式会社ジエイコム埼玉・東日本
放送



吉澤 紀親
(越谷)

令和3年10月12日入会
株式会社ナカミチ
不動産管理

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。



宮沢 武史
(戸田)

2021年10月17日逝去
享年88歳

募 集 します !!

国際ロータリー第2770地区事務員募集

ただいま当地区では新たに事務員を募集しております。会員の皆様には地区事務所で働いて頂ける方をぜひご紹介下さい。

宜しくお願い致します。

① PC の操作が出来る方 (ワード・エクセル等)

② 年齢不問

③ 研修期間3ヶ月

④ 委細面接にて

(こちらからご連絡後、面接の日程を調整致します。)

ご希望の方がいらっしゃいましたら地区事務所へ履歴書をご郵送下さい。

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワー東館 1 階

国際ロータリー第 2770 地区 事務局員応募係

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011 mail : ri2770@ri2770.com

お問い合わせ：地区幹事 三富 俊之 080-5423-9418

ロータリー奉仕デー 地球環境保全グローバルプロジェクト報告会

2021年9月12日

地球環境保全グローバルプロジェクト報告会 プログラム

2021年10月16日(土)

会場：ダイヤモンドホール

司会 第2820地区 社会奉仕総括委員長 白戸 里美(古河東)

10:30	登録受付	下館工業高校インターアクトクラブ&ジャズバンド部 演奏
11:00	点鐘	第2820地区 ガバナー
	開会のことば	下館ロータリークラブ会長
	来賓紹介	第2820地区 ガバナー
	ガバナー挨拶	地球環境保全グローバルP実行委員長・ガバナー
	来賓挨拶	国際ロータリー理事
	報告	TEAM JAPAN ガバナー会 議長
		グローバルフォトコンテスト実行委員長・第2820地区ガバナー
		実地状況報告 地球環境保全グローバルP副実行委員長
		「世界をつなごう」 第2820地区 PDG
		グローバルPと公共イメージ 第2820地区 PDG
	閉会のことば	第2820地区 栄山記念奨学会 総括委員長
	点鐘	第2820地区 ガバナー
	諸事建路	

記念コンサート

12:30	プロローグ	第2820地区 国際奉仕総括委員長
	アトラクション紹介	第2820地区 ロータリーの友地区代表委員
	パフォーマンス	ミスエコ日本代表
14:00	エピソード	第2820地区 第3分区分ガバナー補佐
	諸事建路	

グローバルフォトコンテスト 入選作品

グランプリ

トランプ
Mitsuru Tanaka



準グランプリ

トランプ
The River & Culture

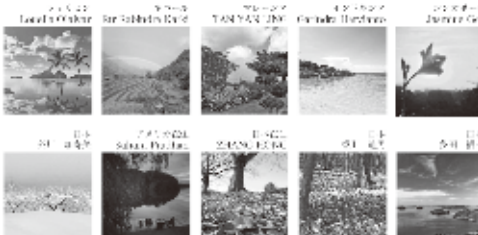


準グランプリ

トランプ
The River & Culture



入選



2021年9月12日 グローバルセレモニーでの挨拶



プロジェクトホスト
第2820地区ガバナー
新井 和雄

2820地区最大の奉仕活動となりました「ロータリー奉仕デー」地球環境保全プロジェクトは、国内外245団体から3万2千857人の参加登録を頂き、9月12日に世界各地のロータリークラブが、それぞれの国、それぞれの地区で、市民と共に海岸や河川や湖沼を綺麗にすることができました。これまでにロータリーは、教育や医療分野は地域経済への支援を通じて、援助を必要とする国に世代の人たちに手を差し伸べてきました。住み、地球環境問題の被害者は、数百年後に生きる人たちにまで及びます。したがって、7つの重点分野「環境の保全」は、未来世代の人たちの人生を豊かにするために、現世代のロータリアンが自分達の行儀に責任を持つ奉仕活動であります。プロジェクト実現のため2820地区のPETSや「ロータリー奉仕デー」に参加してくれたシェカール・メータ RI 会長、国際協議会での提案から共に活動してきた TEAM JAPAN の総括。そして2820地区内全55クラブの皆様は心より感謝申し上げます。



国際ロータリー会長
シェカール・メータ

地球環境保全プロジェクトが実現されました。世界的規模の奉仕活動が成功する時は、卓越したリーダーが現れるものですが、今回2820地区の新井和雄ガバナーが世界のロータリーを牽引してくれました。このプロジェクトには3万人を超える人々が参加し、Thank Globally, Act Locally! が各地に浸透しました。そして、私が今まで経験したロータリーの奉仕活動の中で最大規模のものとなりました。

「環境の保全」は、長年見過ごされてきましたが、今結果として気候変動による大災害が懸念化しており、ロータリーの重点分野としてとりあげられました。

今日のイベントでは「世界をつなごう」素晴らしい議論がありました。この意義ある活動は各地でメディアやSNSを活用しロータリーの活動を広く広めるべきでしょう。そうする事により一連に活動する仲間が増えるのだと思います。プロジェクトの成功を促すとともに皆様のご協力をお願いいたします。



国際ロータリー理事
辰野 克彦

人類は地球上で生きています。そのうえで、二つ重要なことがあります。一つは、気候変動と海洋汚染は地球の環境を徐々に壊壊していき、人類は地球上に住めなくなる可能性があるということです。もう一つ切実な事実、その温暖化と海洋汚染の犯人は人間であるということです。これらの事実を鑑みると、我々は、自分達が生きている間は大丈夫だろうという気持ちを持って、将来の子孫のために行動を起こさなければならない時期に来ているのだと認識します。

ポール・ハリスは次のように述べています「大勢の人が多くを語るが、肝心なのはそれを実行する事だ」。新井ガバナーが今年地球環境保全プロジェクトを成功に導いた実行力に敬意を表する次第です。そして、このプロジェクトは、韓国で実施される RI 会長主催会議で取り上げられることになりました。本プロジェクトが、今後も続けて行われる事を期待しております。



TEAM JAPAN ガバナー会 議長
三浦 眞一

この素晴らしい活動は、ガバナー zoom 会議の場で初めて新井ガバナーから説明がありました。そこで、皆さんの地区も一緒にいかがですとのことでした。すると、あれよあれよと言う間に、北はオホーツク海から、西は日本海、南は東シナ海、東は太平洋に面した日本全国の海岸を一斉に綺麗しようという事になりました。そして、なんと驚きの長野県の総務ガバナーは、海だけでなく地球を綺麗にするのだからと、諏訪湖や河川の清掃をすることにしました。

また、新井ガバナーは積極的に海外の地区にも呼びかけをしたところ、約30ヶ国から参加がありました。驚いたのは、海のないネパールが参加したこと。ヒマラヤや美しい湖が観光客により汚れているとのことでした。町が綺麗で環境を取り上げたのはここ数年のことです。このプロジェクトには未来があります。なぜなら、日本は世界を先導する事業を創り立てることができたからです。2820地区の皆様は心より感謝申し上げます。

参考映像

9月12日

ロータリー奉仕デー 地球環境保全グローバルセレモニー

国際ロータリー会長
シェカール・メータ



ガバナー会 議長
三浦 眞一



10月5日

シェカール・メータ RI 会長主催会議 (韓国 慶州)



2021年11月号 No.1

ブランドを育てる(ブランディング)

■ブランディングの意義

企業においてその名と活動の意義を広く社会に認知し理解してもらうことは、経営戦略いわゆるマーケティング戦略においても重要なことです。同様に奉仕と親睦を標榜し、職業人による世界的ネットワークを構築してきたロータリーにおいても、世界中の地域社会に好ましい変化をもたらす行動人として、その活動を認知してもらうことは公共イメージ向上にとって大変重要なことです。その本質は、ロータリーの存在意義(意味)とその活動の「魅力」を伝えていくことです。

そのためには「ロータリーのブランド」を育てていく必要があります。そもそも「ブランド」とは、焼き印のことで、特定生産者による商品を他のものと識別する手段として使われてきたものです。ブランドはロゴマークやその意味するものを企業と顧客との接点(タッチポイント)を通して、顧客に評価され、顧客の脳裏に蓄積されていく価値のことです。したがって「ブランディング」は、顧客の頭の中にブランドを構築し、価値を高めて確固たる評価を得ていくことです。つまりブランドを育てていくことです。「ロータリーのブランディング」においても、ロータリアン及び、クラブと地域住民や各種団体などのタッチポイントを通して、ロータリーの魅力を広く社会に認知され評価されていくことが求められます。

■インナーブランディングとアウトターブランディング

クラブや会員が各種の奉仕活動を通じて、地域住民や各種団体とのタッチポイントによる一貫性のある訴求行動をとっていくことが、ロータリーブランドの「らしさ」(価値)をつくるカギとなります。ロゴマークの入ったTシャツでの町の清掃や祭り、各種イベントでの協力、こういったその場その時のタッチポイントが公共イメージ浸透のカギとなります。ロータリー活動に関わるすべてのロータリアンが、何をなすべきか課題を明確に抱いて目標に向かって行動することが必要です。これを成功に導くためには、まず会員へ行動を促すためのロータリー研修、ことに公共イメージ向上のためのブランディング研修が欠かせません。この会員向けに行うブランドの意識づけが「インナーブランディング」です。

一方「アウトターブランディング」と呼ぶテレビや新聞、ネット記事などの外向けの宣伝広告あるいは展示会やイベントがあります。宣伝広告は広域にわたり広報されますが、かなりのコストがかかります。コストのかからない方法として、新聞や雑誌等のメディアに「記事」として取り上げてもらう「パブリシティ」がありますので、意義ある奉仕活動を記事に載せてもらうことも重要です。

■日経新聞に掲載

去る10月22日(金)の日経新聞にロータリーの記事が掲載されました。「地球の課題 今、解決へ若い力を」を大見出しに、辰野克彦RI理事がインタビューに答える形で、ロータリーとは、ロータリーの特色とは、世界での奉仕活動についてなど、思いを込め力強く述べられています。またロータリーの「とんがり」ともいうべき「ポリオ根絶」のメッセージ、日本独自の「米山記念奨学会」の紹介や、日本ロータリー黎明期のクラブも紹介されており、アウトターブランディングにとっても有効であると感じました。皆さんの地区や地元地域において、この日経新聞のようなマスメディアのメッセージを活用していただき、ロータリー活動を活発に行われることを期待いたします。

ブランディングの意義をご理解され、「インナーブランディング」と「アウトターブランディング」がうまく調和して一貫してロータリー活動が実施されれば、ロータリーと社会がつながり、クラブの活性化とロータリーの公共イメージ向上に大いに役立つものと信じます。

2地域 ロータリー公共イメージローディーネーター補佐 高良 明(川崎西RC)

2021年11月号 No.2

会員数9万人復活を!

昨年年初からあつという間にパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症ですが、わが国ではワクチン接種の進展に伴い、何とか収束の気配がしてきました。

全世界に衝撃をもたらしたこの新型コロナウイルスに、我らがロータリーも多大な影響を受け、その活動の停滞だけでなく、結果的にクラブ数や会員数にも大きな打撃を受けました。一昨年7月から見ると、日本でも34地区のうちクラブ数が増えたのは2730地区(鹿児島・宮崎)の1地区だけで、実に22地区でクラブの終結・減少がみられ、全地区で会員数が減少し、現在8.5万人と低迷しています(いずれも7月末対比)。ただ、その中で世界のロータリー会員数は、130万人を目指すシェカール・メータRI会長の「Each One, Bring One」の檄によって、今年6月に116万人台まで落ち込んでいたものが、10月には119万人にまで回復しています。

その会員増に貢献しているものに、2013年度から導入された「衛星クラブ」があります。「衛星クラブ」はわが国でも昨年度から各地区で具体的な取り組みが始まり、昨年度で9クラブ、今年度は7月に2クラブが誕生しています。そしてこの動きは「衛星クラブ」の理解度が徐々に高まってきたということだと思います。これからが楽しみです。是非、これからのロータリアンの登竜門としての「衛星クラブ」設立を検討してみてください。

さて、ロータリーの基本は「サービス」ですが、このロータリーサービスは行動があって初めて具現化されます。新型コロナ禍では、クラブ例会が休会に追い込まれたり、オンラインでの開催になるなどと、クラブサービス活動にも制約を受け、更に目指す社会奉仕活動においても制限を強いられるようなものにせざるを得ない状況でした。でもそれも緊急事態宣言やまん延防止措置が解かれた今、私どもはその喜びを早速行動で表しましょう。そして各会員、各クラブ、そして各地区のロータリーサービスに勢いを感じられるものになれば、それがロータリーブランドの向上につながり、ひいては新会員の入会促進と会員の退会防止にもつながります。私共は会員一人一人の会員増強活動も大切ですが、各クラブ、各地区では、公共イメージ向上委員会と一体となって、ロータリーサービスの素晴らしさを社会の皆さん方に広めていき、クラブの門戸を叩く人を増やしていただければ、それは本当の基盤向上につながります。さあ、わが国でもあと8か月で、会員数9万人復活を実現しましょう!

第2地域 ロータリーローディーネーター補佐 神野 重行(名古屋名駅RC)

10月は **米山月間**

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライト よねやま

Vol.259

2021年10月13日
発行

1. 米山月間の由来

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月で

は各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、交通機関のストライキが多い、など現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山



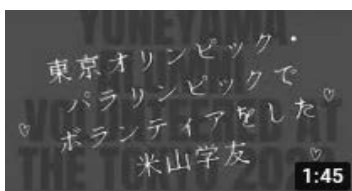
基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

2. 動画で理解促進を — YouTube ページのご案内 —



クラブ国際奉仕プロジェクトの懸け橋となる米山学友



TOKYO2020でボランティアをした米山学友

米山奨学会の
公式 YouTube チャンネルへ



米山記念奨学会では動画で直感的に当事業を理解していただけるよう、公式 YouTube チャンネルを開設し、順次新しい動画をアップロードしています。今年度は、「クラブの国際奉仕と米山学友」(11分)、「TOKYO2020 でボランティアをした米山学友」(2分)の2本を新たに追加。今後も、水野 功副理事長が語る米山記念奨学事業の解説動画など、順次公開予定です。ぜひチャンネル登録をお願いします

3. 寄付金速報 — 米山月間へご協力ください —

9月までの寄付金は前年同期と比べて7.5%減(普通寄付金:0.3%減、特別寄付金:16.6%減)、約2,800万円の減少となりました。

新型コロナウイルスの感染者数は8月に過去最大のピークを迎えました。各地で出された緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を受け、例会が長期休会となっていたクラブも多くあります。この影響により、7～9月の累計額は2012

年度以降で最も低い金額となりました。

10月は米山月間です。徐々にコロナに対する警戒レベルも引き下げられ、行動制限も緩和されてまいりました。ロータリー活動も再開されつつありますので、できる限り奨学生との交流を増やしていただき、会員の皆さまにおかれましては引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

4. 道路のゴミ拾いで再始動 ― 第2770地区学友会 ―

緊急事態宣言が解除されて2回目の週末となる10月10日、第2770地区（埼玉県南東）米山学友会が主催する「クリーンアップウォーキング」が行われ、学友と奨学生、ロータリアンら総勢26人が参加しました。

このイベントは、コロナ禍でほとんど休眠状態となっていた同学友会が、地域への貢献とともに、奨学生や若い学友たちにもっとロータリーファミリーとしての体験をしてもら



写真提供: Jeon Min さん

いたいと考えた企画です。

10日はその第一弾として、同地区第1グ



写真提供: Jeon Min さん

ループの区域にあるJR浦和駅から別所沼公園までおよそ2kmの道中を、三人一組でゴミを拾いながら進みました。今後も地区内第2～12グループで同様の活動を実施できるよう、日程を調整中ということです。

同学友会会長の金正録さん（2011-13／大宮西RC）は、「ようやく現役奨学生との交流を深めることができた。ゴミ拾いをした人はポイ捨てをしなくなるし、綺麗になった道に戻りながら皆充実感でいっぱいになった。自分の子どもと一緒に参加したが、良い体験をさせることができた」と、語ってくださいました。

5. 大学学長に就任した米山学友

現在、京都精華大学の学長を務める米山学友のウスビ・サコさん（マリ／1992-94／京都北RC、現在同クラブ会員）。高校卒業後、中国の北京語言大学、南京東南大学を経て来日した経歴の持ち主で、専門は空間人類学。2001年に同大教員として着任し、2018年4月より学長に就任しました。最近、著書や新聞寄稿、ニュース番組のコメンテーターとして、日本社会や若者へ多様性や共生の在り方を問うメッセージを発信しています。

今年6月24日の日経新聞「交遊抄」で、ウスビ・サコさんの寄稿が掲載されました。タイトルは「低姿勢な父」。父とは、ウスビ・サコさんの奨学生時代のカウンセラー、小野内会員のことで

「お金をもらいにクラブに行くと“世話人”なる男性が現れた。家まで送ると言い、車の後部座席のドアを開けてくれる。この奨学金は運転手までつくのかと感心した」。後に日本人女

性と結婚する際も、小野内会員が実父かのように口添えしてくれたエピソードを経て、「マリでは企業の重役は車の後部座席のドアを開けたりはしない。でも、地元の名士である小野内さんは院生の私にそうしてくれた」「私も今は学長という職にあるが、誰に対しても低姿勢でフラットに接したい」という文で結ばれています。

サコさんのように、多くの米山奨学生はカウンセラーやロータリアンの振る舞いから学びます。コロナ禍が落ち着き、この事業の真髄である交流が各地で再開されることを願わずにはられません。





2021-2022 年度 9 月 会員数報告

クラブ名	2021年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
浦和	104	1	101	1	-3	4	0
浦和東	93	12	94	12	1	3	3
浦和南	20	2	20	2	0	3	0
浦和中	33	2	33	2	0	3	1
浦和ダイヤモンド	21	3	21	3	0	2	0
第1グループ計	271	20	269	20	-2	15	4
浦和北	62	3	62	3	0	10	2
さいたま中央	42	2	42	2	0	3	1
さいたまシティ	20	1	20	1	0	2	0
浦和北東	39	4	39	4	0	3	0
さいたま新都心	38	0	38	0	0	5	0
第2グループ計	201	10	201	10	0	23	3
大宮	66	1	66	1	0	5	1
大宮南	35	8	39	9	4	5	4
大宮中央	34	1	35	1	1	3	1
大宮シティ	62	7	62	7	0	5	0
さいたま樺	30	2	31	2	1	4	2
さいたま大空	16	6	16	6	0	2	0
第3グループ計	243	25	249	26	6	24	8
大宮西	115	8	115	8	0	15	1
岩槻	28	1	29	1	1	3	1
大宮北	11	0	11	0	0	2	0
大宮東	38	1	38	1	0	3	0
岩槻東	25	4	25	4	0	2	0
大宮北東	10	1	11	1	1	5	1
第4グループ計	227	15	229	15	2	30	3
上尾	35	0	35	0	0	3	0
鴻巣	28	4	28	4	0	5	0
桶川	24	1	24	1	0	4	0
上尾西	44	3	44	3	0	5	0
北本	6	0	6	0	0	4	0
上尾北	23	0	23	0	0	0	0
鴻巣水曜	32	2	32	2	0	2	0
桶川イブニング	25	3	25	3	0	3	0
第5グループ計	217	13	217	13	0	26	0
春日部	25	0	26	0	1	1	1
杉戸	43	1	43	1	0	2	0
春日部西	30	2	30	2	0	5	0
庄和	20	0	20	0	0	2	0
春日部南	25	1	25	1	0	3	0
春日部イブニング	33	3	34	3	1	3	1
第6グループ計	176	7	178	7	2	16	2

クラブ名	2021年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
幸手	46	2	47	2	1	5	2
蓮田	50	4	50	4	0	3	0
久喜	44	5	44	5	0	4	0
幸手中央	20	2	20	2	0	7	0
第7グループ計	160	13	161	13	1	19	2
越谷	88	2	90	2	2	5	2
越谷南	43	3	44	3	1	2	1
越谷北	43	3	43	3	0	2	0
越谷東	51	3	53	3	2	5	2
越谷中	13	3	13	3	0	0	0
第8グループ計	238	14	243	14	5	14	5
八潮	32	2	32	2	0	5	0
八潮イブニング	14	0	14	0	0	3	0
草加中央	7	3	7	3	0	3	0
八潮みらい	20	2	21	2	1	4	1
草加松原	35	2	35	2	0	5	1
草加シティ	16	6	16	6	0	4	0
第9グループ計	124	15	125	15	1	24	2
吉川	13	0	13	0	0	5	0
三郷	24	2	24	2	0	3	0
三郷中央	15	1	15	1	0	3	0
三郷ウェンズデー	7	1	7	1	0	2	0
松伏	18	2	18	2	0	2	0
吉川中央	15	3	15	3	0	2	0
第10グループ計	92	9	92	9	0	17	0
川口	95	19	98	19	3	5	3
鳩ヶ谷	15	1	15	1	0	3	0
川口東	24	2	24	2	0	5	0
川口/鳩ヶ谷武南	19	1	20	1	1	3	1
川口モーニング	26	2	26	2	0	5	0
川口南	19	4	20	4	1	3	1
川口シティ鳩ヶ谷	11	2	11	2	0	3	0
埼玉ゆず	4	4	4	4	0	1	0
第11グループ計	213	35	218	35	5	28	5
戸田	51	5	54	5	3	3	3
蕨	19	4	19	4	0	2	0
川口西	15	1	15	1	0	2	0
戸田西	19	1	19	1	0	2	0
川口北	19	0	23	1	4	3	4
川口北東	3	0	4	0	1	2	1
川口中央	10	1	10	1	0	2	0
川口むさし野	16	3	16	3	0	2	0
戸田イブニング	9	0	9	0	0	2	0
第12グループ計	161	15	169	16	8	20	8
地区合計	2323	191	2351	193	28	256	42